

大台警察署協議会議事録

令和5年度第4回大台警察署協議会	
日時 場所	令和6年2月26日（月）午後1時～午後2時20分 大台警察署講堂
出席者	<p>1 警察署協議会 5名 小倉桂吾委員、久保香里委員、西村郁子委員、藤原徳久委員、村田友章委員</p> <p>2 警察署 6名 署長、副署長、会計課長、生活安全刑事課長、地域交通課長、警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 警察署長挨拶 「安心安全な三重の実現に向け、幅広く忌憚ない意見をいただきたい。」旨挨拶した。</p> <p>2 管内治安概況等の説明（警察署長） (1) 犯罪発生状況及び検挙状況 (2) 特殊詐欺被害防止対策 (3) 交通事故発生状況 (4) 山岳遭難発生状況</p> <p>3 災害時における警察活動（警備係長）</p> <p>4 協議内容 (1) パトカーによるレッド走行について <委員> 出勤中に赤色灯を点灯させて走るパトカーをよく見かける。制限速度を意識するきっかけになっており、見せる活動の効果を実感する。 【署長】 通勤や帰宅時間帯のレッド走行は、交通事故抑止や防犯を目的として実施している。 署として注力して取り組んでおり、今後も継続して実施していく。 なお、依然として国道42号を走行する車両は、速度が速い傾向にあるため、安全運転に努めるよう、職場等で広報していただきたい。</p> <p>(2) 警察署協議会の活動内容について <委員> 警察署協議会の活動を通じて大台警察署の様々な取組を拝見させていただいたが、その中でも、特に、特殊詐欺被害防止の寸劇が良かった。 大台警察署管内は高齢者が多いことから、交通安全等、他のテーマでも高齢者に分かり易いものを実施してもらいたい。 【署長】 今後の活動の参考とさせていただく。</p>	

(3) 災害対応訓練について

＜委員＞ 社会福祉協議会は、災害時に地域防災の役割を担うことになることから、町や警察、消防と合同で災害発生時の対応訓練を実施していただきたい。

【署長】 過去には、管内において、津波や土砂災害による犠牲者が出ており、訓練の必要性があると考えている。

関係機関との合同訓練の実施について検討していく。

5 その他

副署長から、警察職員の採用情報及び当署での採用に向けた取組状況について説明するとともに、各所へのポスターの掲示や、受験適齢者に対する案内など、採用募集活動への協力を依頼した。

備 考	報道機関 2 社 2 名
-----	--------------